



平成31年春の特別展

期間中  
無休

平成31年

4月6日(土)

5月12日(日)

# 江戸時代の Emperors of the Edo Period 天皇

入場無料

開催時間

月・水・土・日・祝 9時45分～17時30分  
木・金(祝を除く) 9時45分～20時

※入場は閉館の30分前まで

主催 独立行政法人国立公文書館



独立行政法人  
国立公文書館  
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN



平成31年  
春の特別展

# 江戸時代の天皇

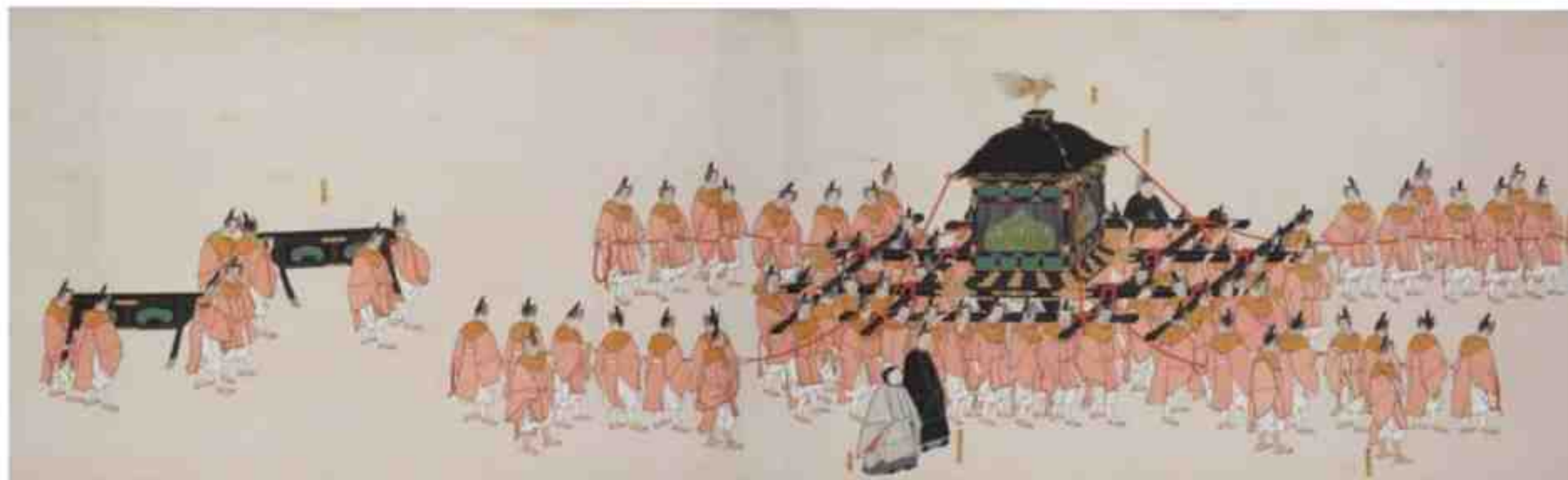
平成31年(2019)は天皇陛下の御退位と皇太子殿下の御即位が行われます。本展では、この御退位・御即位を記念し、江戸時代の天皇について取り上げます。

織田信長・豊臣秀吉・徳川家康ら天下人が登場し、それに続く江戸幕府による支配の中で、天皇・朝廷はどのように渡り合い、関係を構築していったのか。光格天皇による朝廷儀式の再興、江戸時代の元号の選定と改元などについて、当館所蔵の絵巻物や公家日記などを中心に御紹介いたします。

## 主な展示資料

### 「桜町殿行幸図」

文化14年(1817)3月22日、光格天皇が禁裏御所を出て、上皇の御所である「桜町殿」へ向かう行幸の行列を描いた、上下巻あわせて全長約45メートルに及ぶ長大な絵巻です。天皇の乗物である「鳳輦」や、行列見物の人々、京都所司代による警固の様子などが描かれています。



※期間中、2回展示替えを行います。

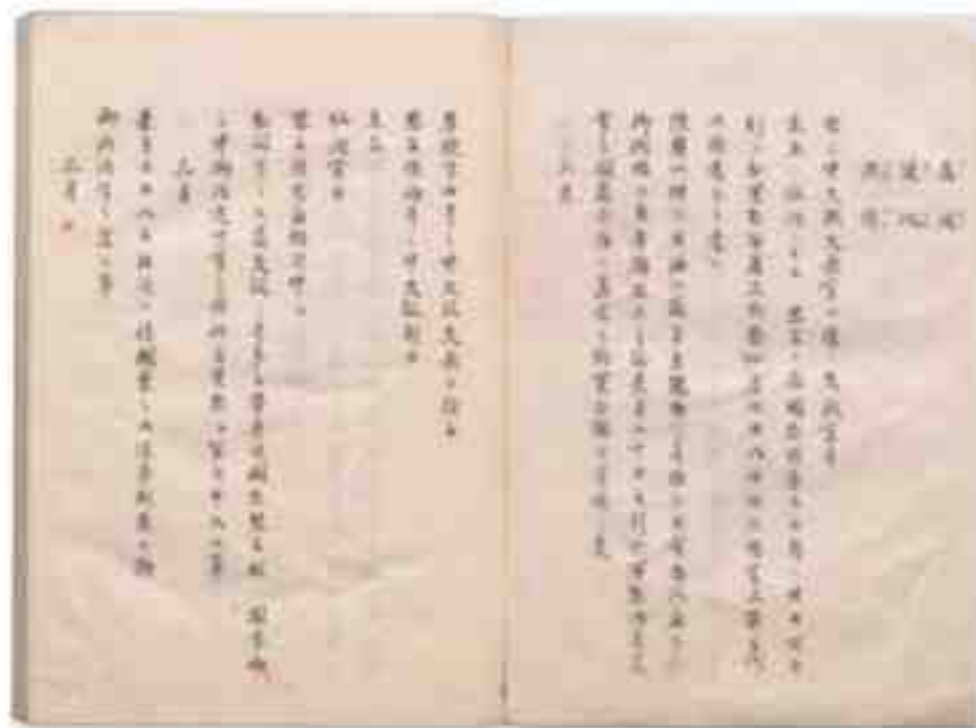


### 「礼儀類典」

常陸水戸藩主徳川光圀が『大日本史』編纂の過程で、朝廷古来の行事や儀式(朝儀)が衰退している状況を憂慮し、編纂させた書。書名は豊元上皇の命名です。光圀没後の宝永7年(1710)、とぎの水戸藩主・徳川綱條から浄書本515巻が幕府へ献上されました。画像は天皇の玉座である高御座。紅葉山文庫旧蔵。



※期間中、2回展示替えを行います。



### 「公武御用日記」

江戸時代、朝廷と幕府をつなぐ朝廷側の窓口となったのは武家伝奏という役職に就いた公家でした。画像は文化14年(1817)から天保2年(1831)まで武家伝奏を勤めた広橋胤定の公武御用日記。広橋家旧蔵。

## 関連イベント

●いずれも参加無料 ●詳細は、当館ホームページをご覧ください

### 記念講演会



藤田 覚氏  
(東京大学名誉教授)



君塚 直隆氏  
(関東学院大学  
国際文化学部教授)

- 日時 4月7日(日) 15:30~17:40
- 申込受付 3月4日(月)~22日(金) ●定員 494名
- 場所 一橋大学一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階)
- 申込方法 メール本文に参加者全員分の①氏名 ②電話番号をご記入のうえ、件名を「記念講演会参加希望」としてharutoku-31@bun.co.jpまでお送りください。なお1通のメールで2名まで申込可能です。
- 結果通知 応募者多数の場合は抽選を行い、3月29日(金)までに結果をメールします。
- お問合せ 03-6252-3933 ※受付時間 9:00~18:00(土日祝を除く)  
「国立公文書館平成31年春の特別展記念講演会」事務局(株)文化工房  
※お送りいただいた個人情報は、記念講演会の受付のみに使用いたします。

要事前申込み

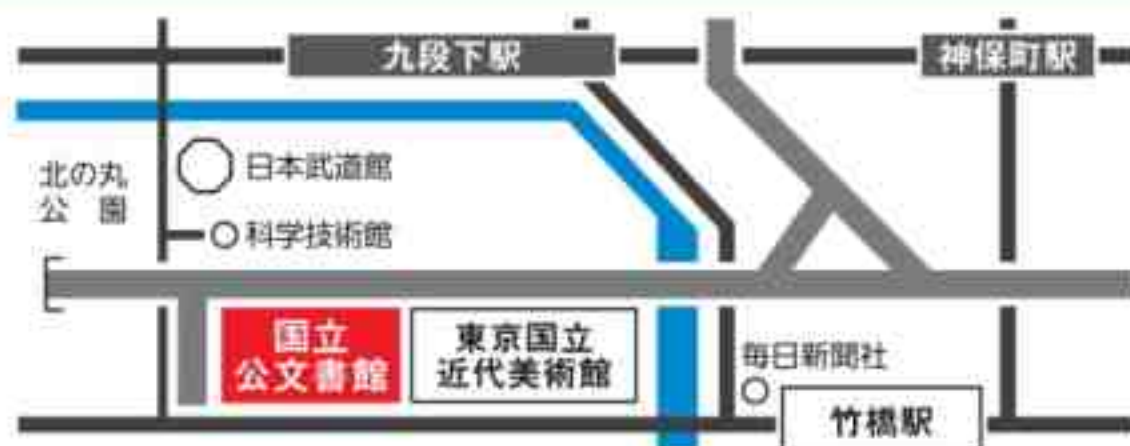
### 展示解説会

企画担当者による解説を行います。 ●日時 4月24日(水) 11:00~ ●場所 国立公文書館4階会議室 ●定員 90名  
当日10時から、当館1階受付において、入場整理券をお配りします。

www.archives.go.jp

@JPNatArchives

@JPNatArchives



独立行政法人

国立公文書館  
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3-2  
TEL.03(3214)0621  
東京メトロ東西線竹橋駅下車(1b出口 徒歩5分)